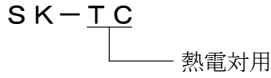


熱電対用避雷器

■ 形式



■ 用途

熱電対センサ及び熱電対入力機器、日射計  
電圧信号DC 0~1V、DC 0~5V などの理系アナログ信号

■ 性能

最大連続使用電圧 $U_c$	7V	
動作開始電圧	線間	8~10V
	線接地間	135V以上
電圧防護レベル (制限電圧) $U_p$	線間	16V (8/20 $\mu$ s)
	線接地間	$\pm 250V$ (8/20 $\mu$ s)
漏れ電流	線間	2 $\mu$ A以下 (4.8Vにて)
	線接地間	1mA以下 (135VDCにて)
サージ電流耐量	5,000A (8/20 $\mu$ s)	
応答時間	線間	0.001ns 素子実力値
	線接地間	10ns以下
内部直列抵抗	約0.1 $\Omega$ (往復2線にて)	
最大負荷電流	100mA以下	

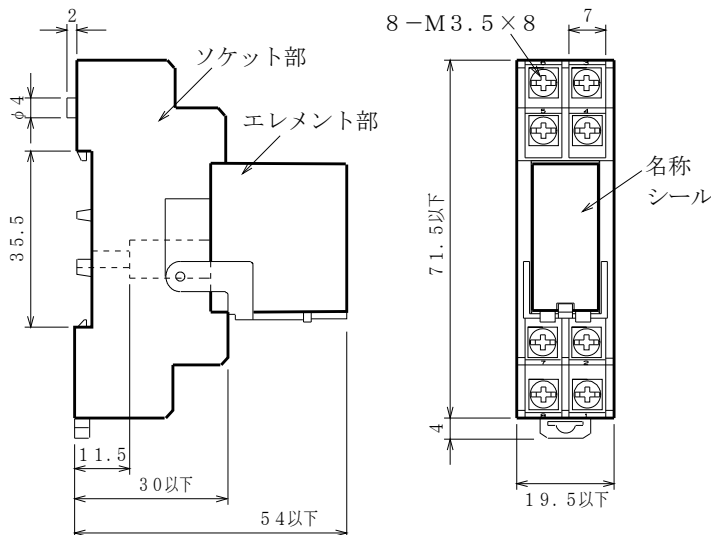
■ 設置仕様

使用温度範囲: -10~+60 $^{\circ}C$   
 使用湿度範囲: 5~90%RH以下 (結露しないこと)  
 寸法: W19.5 $\times$ H75.5 $\times$ D5.4  
 重量: 約4.2g

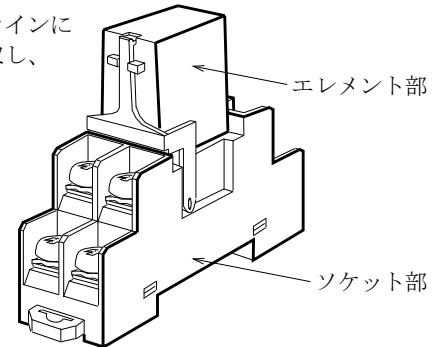
■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式: P2RF-08-S  
 構造: プラグイン構造  
 接続方式: M3.5ねじ端子接続  
 端子ねじ材質: 鉄にクロメート  
 ハウジング材質: 黒色プラスチック  
 取付: 直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

■ 外形寸法図 (単位: mm)



本器は熱電対の信号ラインに生じた雷サージを吸収し、センサや変換器を防護する避雷器です。



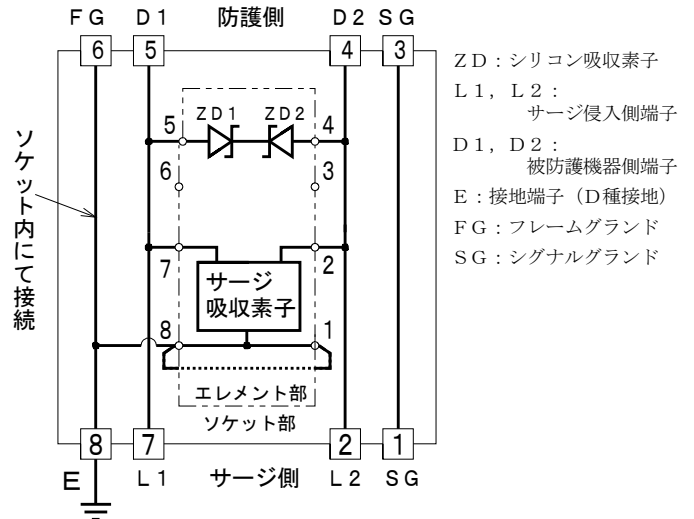
■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリ C1, C2  
RoSH 指令適合

■ 特長

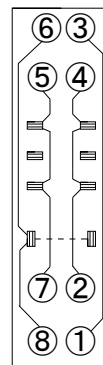
- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号ラインは途切れません。

■ ブロック図

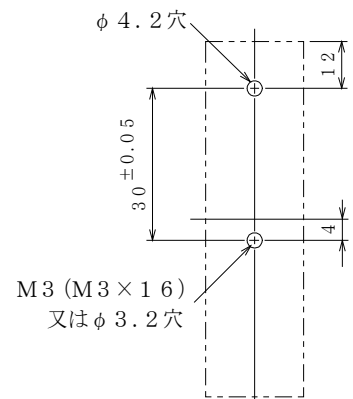


■ 端子配置

TOP VIEW



取付穴寸法

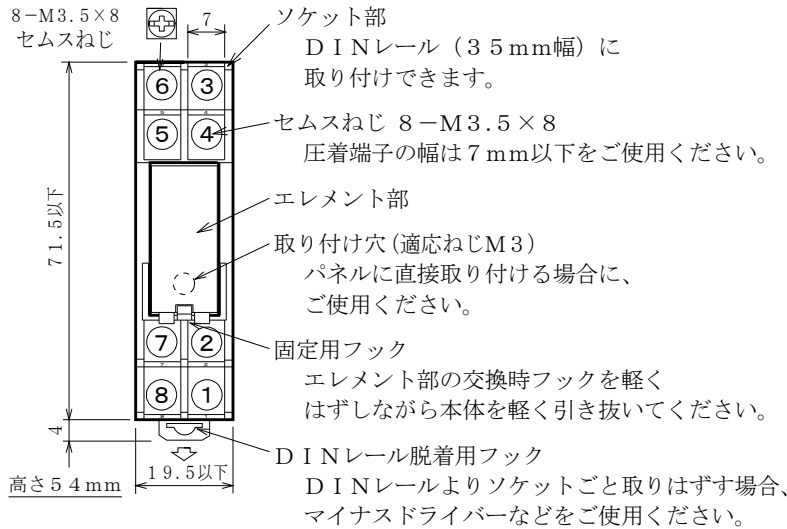


注. レール取り付けもできます。

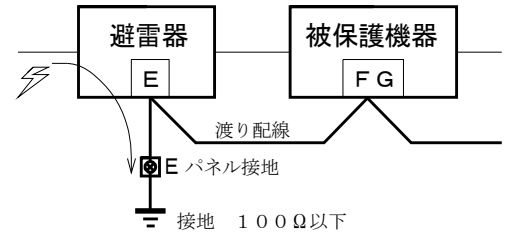
Model SK-TCは熱電対などのmV信号や0-1V、0-5Vなどの理系信号用避雷器です。  
本器をより効果的にご使用いただくために、下記の事項を確認の上ご使用ください。

■ 各部名称および端子配列 (単位: mm)

端子配置 (TOP VIEW)

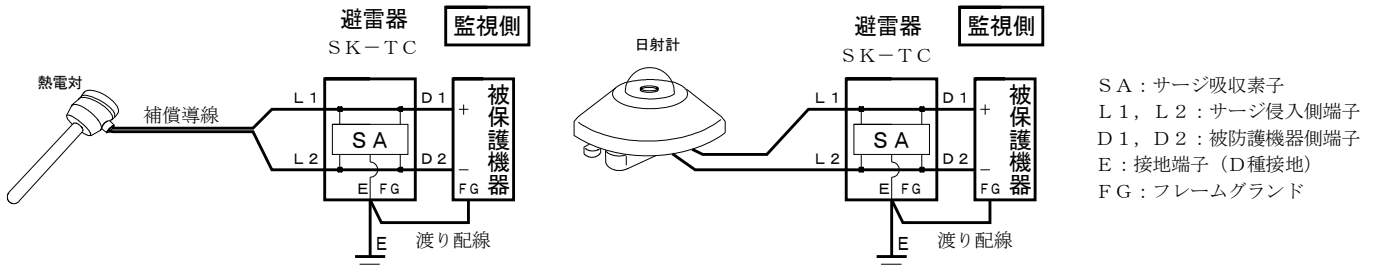


■ 効果的な渡り配線



保護したい機器のフレームグランド端子  
を避雷器の端子Eに接続してからパネル  
の接地端子に接続すると、被保護機器に  
誘導雷サージが及ばないようになります。

■ 接続例



■ 接続方法

- 1) ライン端子は極性の指定がありません。追加工事の場合、並列接続が便利ですができる限り短く配線をおこなってください。  
新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
- 2) 接地線はできる限り最短距離にて接続してください。線サイズは2mm<sup>2</sup>以上にておこなってください。  
接地線はできる限り最短距離で2mm<sup>2</sup>以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 3) 被保護機器にフレームグランド (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなってください。

■ 使用上の注意事項

- 1) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 2) 設備の絶縁・耐圧試験は、エレメント部をはずしておこなってください。  
対接地間の動作開始電圧が試験電圧よりも低いので漏れ電流により不良と見誤ることがあります。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。  
交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。  
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。